

各 位

会 社 名 ヒメジ理化株式会社
(コード番号 322A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 赤 鏑 充
問 合 せ 先 専務取締役 管理本部長 大 槻 真
T E L 079-336-3221
U R L <https://www.himejirika.co.jp/>

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社は、2026年4月3日付で株式会社東京証券取引所より発出された通知「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願い」による要請に基づき、TOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況の評価等について、下記のとおりお知らせいたします。

1. TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、「内部管理体制の強化」を重要な経営課題と位置づけ、TOKYO PRO Market (以下、TPM) へ上場いたしました。

また、将来的な事業拡大や資本政策の選択肢拡大を見据え、一般市場への上場も選択肢の一つとして視野に入れながら、内部統制、コーポレートガバナンス及び開示体制を実際の上場環境の中で運用し、高度化することにより、経営管理体制のさらなる充実を図ることを上場の目的としております。

2. 上場目的の実現に向けた取り組み

当社は上場準備期間より、取締役会、監査役会および内部監査等の各機関の運営、適時開示体制およびIR体制の整備を進めてまいりました。また、監査法人やJ-Adviserとの連携を通じて、財務報告の信頼性向上および内部管理体制の強化を進めております。さらに、上場会社として求められるガバナンス水準の維持・向上に努めるとともに、継続的な情報開示およびコンプライアンス体制の充実に取り組んでおります。

3. 上場目的の実現状況の評価及び今後の方針

当社は、TPM上場後、継続的な情報開示体制の運用、取締役会及び監査役会の機能強化並びに内部監査体制の整備等を通じて、内部管理体制の強化が着実に進んでいるものと評価しております。

一方で、事業規模の拡大やグループ経営の高度化に対応するため、更なる管理体制の強化及び人材育成は継続的な課題であると認識しております。今後も、内部統制、コーポレートガバナンス及び開示体制の更なる充実を図り、企業価値の向上に努めてまいります。

なお、本資料に記載された内容は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではありません。

以 上